



ROTARY INTERNATIONAL 2720

玉名ロータリークラブ週報

2015
2016



世界へのプレゼントになろう

R I 会長	■ K. R. “ラビ” ラビンドン
地区ガバナー	■ 野田 三郎
会長	■ 鶴田 倫明
幹事	■ 大石 勉
広報委員長	■ 堀本 武司

例会日 ■ 毎週木曜日 / PM12:30~13:30

例会場 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺 50-1 司ロイヤルホテル内
TEL(0968)73-8888 FAX(0968)73-8008

事務所 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺 540-1 安東アパート 102 号室
TEL(0968)73-3399 FAX(0968)74-3939

平成27年10月8日 No.2272

玉名RCメールアドレス jimu@tamanarc.org

ホームページ <http://www.tamanarc.org/>

国際ロータリー第2720地区 野田三郎ガバナー公式訪問

平成27年10月8日 (木) ホテルしらさぎ

◎ビジター

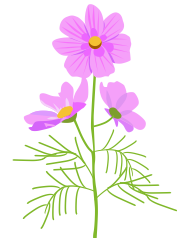
国際ロータリー第2720地区

ガバナー 野田三郎様 (熊本南 RC)

ガバナー夫人 野田珠實様

地区幹事 堀川貴史様 (熊本南 RC)

熊本第1グループガバナー補佐 猿渡孝敏様 (山鹿 RC)



<玉名中央 RC・玉名 RC 合同例会>

進行:玉名中央 RCSAA 春口留美子

点鐘

玉名中央 RC 会長宮本和子

国歌斉唱

ロータリーソング「奉仕の理想」

ソングリーダー 玉名中央 RC 谷崎紫穂

ロータリーの目的

歓迎挨拶及び来訪者紹介

玉名中央 RC 会長宮本和子

ガバナー挨拶

国際ロータリー第2720地区ガバナー 野田三郎様

ガバナー補佐挨拶

” ガバナー補佐 猿渡孝敏様

地区幹事挨拶

” 地区幹事 堀川貴史様

会長の時間

玉名 RC 会長鶴田倫明

玉名中央 RC 会長宮本和子

幹事報告

玉名 RC 幹事大石勉

玉名中央 RC 幹事城戸弘光

委員会報告

スマイル報告

各クラブスマイル委員長（全委員長同時の登壇・発表）

出席報告

各クラブ出席委員長（ ” ）

ガバナーアドレス

ガバナー野田三郎様

点鐘

玉名中央 RC 会長宮本和子

（写真撮影）

<玉名 RC>

【会長の時間】鶴田会長

皆さんこんにちは。まずは、野田ガバナー、野田珠實夫人、堀川地区幹事、猿渡ガバナー補佐、犬東ガバナー補佐幹事ようこそ、本日は、どうぞよろしくお願ひ致します。そして、玉名中央 RC の宮本会長、城戸幹事並びに会員の皆様、本日は大変お世話になります。どうぞよろしくお願ひ致します。

さて、一昨日と昨日に次々と日本の科学者がノーベル賞を受賞するという嬉しいニュースでにぎわっております。

日本の教育・研究もたいしたものだと感じましたが、皆さんは、どう感じられましたでしょうか。

話しは変わりますが、ロータリークラブにとって会員拡大は、常に、目標でありテーマですが、対象者が会員資格を得るには、指導的な立場や地位になければなりません。よって、ロータリアンは、多忙な人間であることがほとんどです。しかしながら、ロータリアンは、喜んで、奉仕する時間を見つけ、「クラブ奉仕」「社会奉仕」「職業奉仕」を行なわねばならず、ここに、会員拡大を行う上での難しさがあると思います。

一方、1905年の創設期のシカゴロータリークラブは、少し違っていました。その当時の綱領は、

①本クラブ会員の事業上の利益の増大

②通常社交クラブに付随する親睦およびその他の特に必要と思われる事項の推進

以上の2つだけで、会員費も無かったそうです。これなら、会員拡大も容易だったと思われる。ところが間もなく、ロータリアンの私欲的な動機を非難する新聞記事がちらちら登場するようになり、1906年に第3の綱領が採択されることとなります。それは、

③シカゴ市の最大の利益を推進し、シカゴ市民としての誇りと忠誠心を市民の間に広める。

というものでした。この綱領の採択以降、シカゴロータリークラブは、情熱的に公共奉仕の理念を受け入れ、数々の公共奉仕を行ない、シカゴ市民から、感謝され、急速に拡大することとなりました。

この第3の綱領を草案した特許弁護士ドナルド・カーターは『徹底的に利己的な団体は、長続きせず、ロータリークラブとして生き残り繁栄することを期待するなら、何か存在を正当化するようなことをしなければならず、公共奉仕を実施しなければならない』と述べられています。

ですから、会員拡大に続けて行く上でも、地域の皆さんの要望をよく調査して、より歓迎される奉仕活動を実施して行かなければならないと思いますし、今後実施して行きたいと考えているところです。

最後に、玉名中央ロータリークラブの皆様とは、今後も地域の良き「奉仕の同志」として手を取り合い、親睦を深めながら、活動して行ければと考えております。今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

本日は、どうもありがとうございました。

【幹事報告】大石幹事

○11月の「ロータリー財団」に関する出版物、資料等のご案内がきています。

○玉名市青少年育成市民会議より賛助金のお礼状と「平成27年度玉名市青少年の主張弁論大会」のご案内がきています。

日時 平成27年10月18日（日）9:00

場所 玉名市文化センター

○熊本県青少年健全育成県民フォーラム開催のご案内がきています。

日時 平成27年11月28日(土) 14:00~16:10

場所 市民会館崇城大学ホール

【スマイル報告】深見委員長

本日は全員スマイルにご協力いただきありがとうございます。

前回までの累計 ￥301,290

今回 ￥22,000

合計 ￥323,290

*野田ガバナーご夫妻、猿渡ガバナー補佐、堀川地区幹事様よりスマイルをいただいております。

(G公式訪問・合同例会収支へ)

【出席報告】深見委員長

本日の出席	会員数	46(40)名	欠席者	浜田 廣田 野田 西嶋 志賀 杉谷方 津留 田中 豊永 上村 上田継 山口 吉田 本田 小篠 浦田 米倉 山下
	出席数	22名		
	出席率	55.00%		
前回の出席	前回出席数	25名	前回のメイクアップ	浦田 上田継 渡邊太
	修正出席数	28名		
	修正出席率	65.12%		
出席規定適用免除者		9名		

【今後のプログラム予定】

10月15日(木) 50周年フォーラム

【ガバナーアドレス】

RI テーマと RI 会長方針

- ・2015-16年度 RI 会長テーマ「Be a gift to the World.」＝日本語訳は「世界へのプレゼントになろう」つまり、ロータリー活動を通じて、自分ができる奉仕活動を提供しよう
- ・自分がこれまでに授かった才能や努力して得たものを、世界の人に還元しよう
- ・世界に対して、プレゼントができる人になろう

2015-16年度 RI K.R.ラビンドラン会長方針

- ・ロータリーは、より充実した意義ある人生を送れるよう、私たちを導いてくれます
- ・ロータリーは、私たちの資質を引き出し、それを人生で生かす道を見つけてくれます
- ・私たちの人生の価値は、どれほど得たかではなく、どれほど与えたかによって判断されるのです
- ・社会から享受するだけでなく、社会に貢献しましょう

2015-16 年度 RI2720 地区「スローガンとガバナー方針」

RI 第 2720 地区ガバナー 野田三郎

<スローガン>

「ロータリー活動を通して、新たな気づきを、

そして自己の成長へつなげよう」

- ・各 RC 内、地区内(2,400 名)、国内(88,000 名)、海外との連携(1,220,000 名)とのネットワークも含め、人との出会い、関わり合いを通して、新たな気づき、その気づきで活動することで、自己の成長へ繋げよう～そして「なりたい自分へ」近づこう
- ・あなたが変われば、周りの人が変わる
- ・あなたの意識が変われば、行動が変わり、出てくる結果も変わってくる
- ・より良い人生を送るためにも・・・

<ガバナー方針>

① ロータリーの哲学である Object of Rotary の浸透を図る

- ・ Object of Rotary の解説（ロータリーの中核的価値観＝高潔性、リーダーシップ、多様性、奉仕、親睦）
- ・「ロータリーと私の人生観」の講演（Object of Rotary、奉仕の理想）
- ・ロータリーは奉仕の理想を志を持った人の集まりである（奉仕の理想の歌詞に‘奉仕の理想に集いし友よ’）
- ・会員維持、増強の対策として、IM、セミナー、ガバナー公式訪問、奉仕活動等にロータリーへの入会希望者も参加可としたい

② 奉仕活動に参加することで、知り合いを広める機会をつくる

- ・クラブへの支援として、各 RC 奉仕活動への参加
- ・クラブ内の入会歴の古い会員と新しい会員との融和を図り、ロータリアン同士の世代間の繋がり密にしよう
- ・地区内ロータリアンとの多くの出会いを通して、お互いの連携を図り、新たな気づきをもとう
- ・各 RC の奉仕活動の実施予定日を早目に広報し、他クラブの奉仕活動への参加を推奨していく（プラス 1 件/前年度比）

③ RI2720 地区の将来ビジョンを描く

- ・地区の歴史を振り返り、10 年先の地区の目指す姿を描く（担当委員会との協力）
- ・地区として、活動すべき奉仕活動を充填していく（R 財団のグローバル補助金を活用した奉仕活動、青少年交換事業等々、そのための地区体制づくりやノウハウの構築、・・・）
- ・地区内 2,400 名の会員の協力を得ていく

④ 次の世代を担う青少年奉仕活動に注力していきたい

- ・青少年に対して、ロータリーの中核的価値観（基本的な考え方）を基に、人生哲学や人生観のテーマで講演等々を行い、世代間の繋がりをつくっていきたい
- ・青少年奉仕活動である RA、IA、RYLA、青少年交換、米山奨学生等々の活動の充実を図る

⑤ 2015-16 年度の新たな事業への取組み

- ・台湾地区との姉妹締結（RI3480 地区）
- ・IA 海外研修事業（RI3480 地区 8 月初旬に予定）

*例会終了後、ガバナーご夫妻と会員との交流会が開催されました。

